

蒲郡市社会福祉協議会地域福祉活動計画

「こころ通わす人の輪づくり」



蒲郡市社会福祉協議会が描く地域福祉は、市民同士がこころを通わすような、話し合い、支え合い、助け合いのさまざまな輪をつくり、笑顔があふれるまちを目指すものです。その意味から、計画の理念を「こころ通わす人の輪づくり」と定め、この理念のもとで市民の力を結集し、地域福祉の推進を図っていきます。この計画は、市の地域福祉計画と共有する次の4つの目標を設定し、市民や関係団体、市と連携して、目標の実現のための事業を、平成23年度から平成27年度までの5年間実施します。

【計画の目標】

(市の地域福祉計画と目標を共有)

【目標実現のための重点事業】

(人の輪づくりの社協重点事業)

目標① 隣近所同士、市民同士で交流する場面を増やす

地域福祉は、この目標の実現から始まります。隣近所同士、市民同士で交流する場面を増やすために、必要な事業を実施します。

地区社協拡大事業 ～地区社協の全市的な展開～

いきいきサロン普及事業 ～小さな輪をたくさん～

目標② 現在、そして将来の福祉や地域活動を担う人をつくる、増やす

人づくりは、一朝一夕で成るものではありませんので、継続的な人づくりの仕組みを整える必要があります。現在、そして将来の福祉や地域活動を担う人をつくる、増やすために、必要な事業を実施します。

小地域福祉教育推進事業 ～将来の担い手づくり～

ボランティアセンター機能強化事業 ～調整機能の強化～

目標③ 生活支援の要望をかなえる身近な基盤をつくる

支援を必要とする人にとっては頼りになる基盤、地域のために働きたい人には働きがいのある場所が必要です。生活支援の要望をかなえる身近な基盤をつくるために、必要な事業を実施します。

「ふれあい蒲郡」強化事業 ～持続ある仕組み構築～

目標④ 災害に向けた不安を取り除く取り組みを市全域で実施する

いつ起きるとも限らない災害に備えて、クリアすべき大きな課題であり、目標です。災害に向けた不安を取り除く取り組みを市全域で実施するために、必要な事業を実施します。

災害時住民支え合いマップ事業

～地区社協の展開にあわせた安全・安心の仕組み構築～

蒲郡市障がい者支援センターの紹介

蒲郡市障がい者支援センターでは、地域活動支援センター「しおさい」を運営し、障がいのある方の日中活動、福祉的就労の場を提供しています。

1月27日(木)には岩崎学園の竹内伸太郎さんに道具をお借りし、本格的な餅つきをしました。もち米を蒸すチームは煙りと格闘しながら薪をくべ、蒸し上がりを待ちました。「杵を持つのは初めて!」と言う人が多く、つく人と返す人の呼吸が合わずにヒヤヒヤする場面が何度もありました。それでもみんなで交代しながらのお餅つきは大成功!出来たてのお餅は、きなこ、あんこ、大根おろしに変わり種のミートソースやカレーでお腹いっぱいおいしくいただきました。

その他、カラオケや豆まきなどのイベントや調理実習もあります。興味のある方ぜひお気軽にお電話ください。

蒲郡市障がい者支援センター

所在地 蒲郡市浜町93 浜町福祉センター内

TEL.0533-68-3612 FAX.0533-68-3623

※活動ブログで「しおさい」の様子を見ることができます<http://gshien.seesaa.net/>

餅つきの様子